

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 飯島秀幸
(JASDAQ・コード 6888)
問 合 せ 先 執行役員 経営情報管理部長 中川智章
電 話 番 号 03-5217-3121

第 21 期経営計画に関するお知らせ

当社グループは、第 21 期(平成 24 年 6 月期)の経営計画の骨子について、下記の通り策定し、平成 23 年 6 月 14 日開催の取締役会において承認いたしましたので、お知らせいたします。

記

1.事業環境展望

我が国の情報技術産業界においては、当連結会計年度中の平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響により、企業の IT 投資の縮減が懸念される一方、大規模自然災害に対応する危機管理体制の強化を目的としたクラウドコンピューティング、iDC(データセンター)事業に注目が集まるなど、新たな ICT 事業領域が一層拡大する兆しがみられます。

当社グループにおいては、IT ソリューション事業のうち震災の影響を受けた電力系の制御システム開発分野の受注回復は、平成 24 年 6 月期の下半期以降(平成 24 年 1 月以降)になる可能性があります。しかしながら、その他の IT ソリューション事業、IT サービス事業については、需要増を見込んでおり、制御系システム分野でも交通系・通信系などのシステム開発分野での受注活動の貢献を加味し、平成 24 年 6 月期の経営計画を策定いたしました。

2.経営計画の基本方針

平成 24 年 6 月期は、平成 22 年 8 月に発表いたしました中期経営計画の 2 年度目に当たります。最終年度の計画達成の試金石になる年度と位置づけ、「IT サービス領域の拡大と質の深化」、と「安心・安全なリスク・マネージメントの確立」をテーマとして基本方針を策定しました。

(1)基本方針

①サービス領域の拡大

当社グループは、平成 22 年 6 月期(第 19 期)中にグループ事業の再編を行い、IT ソリューション事業と IT サービス事業の 2 つの事業を軸に事業を行っております。既存事業のお客様サービスの向上と、新たな IT ソリューションの提供を目的とし、アライアンスを推進し、IT サービス領域の拡大と質の深化を図ります。また、当社グループの新製品の開発を目的として、研究開発型のプロジェクト活動を推進いたします。

②リスクマネージメントの強化

リスクマネージメントを見直し、いつもどんな時も、お客様に安心・安全なサービスを提供するとともに、社員と家族が安心して業務に従事できるリスクマネージメントを確立を実現します。

③人材育成の実施

中堅層の育成及び次代を担う人材の発掘と教育体制を確立し、継続的な事業発展に貢献する人材を育成してまいります。

④自主受注体制の確立

IT ソリューション事業分野のエンドユーザーからの受注の拡大を目的として、事業部門においては、お客様へのサービスの充実のため品質向上を図り、事業部門と営業部門の連携をより一層強化してまいります。

(注)本資料に含まれる将来の計画に関する記載は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報及び過程に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により計画と異なる場合があります。

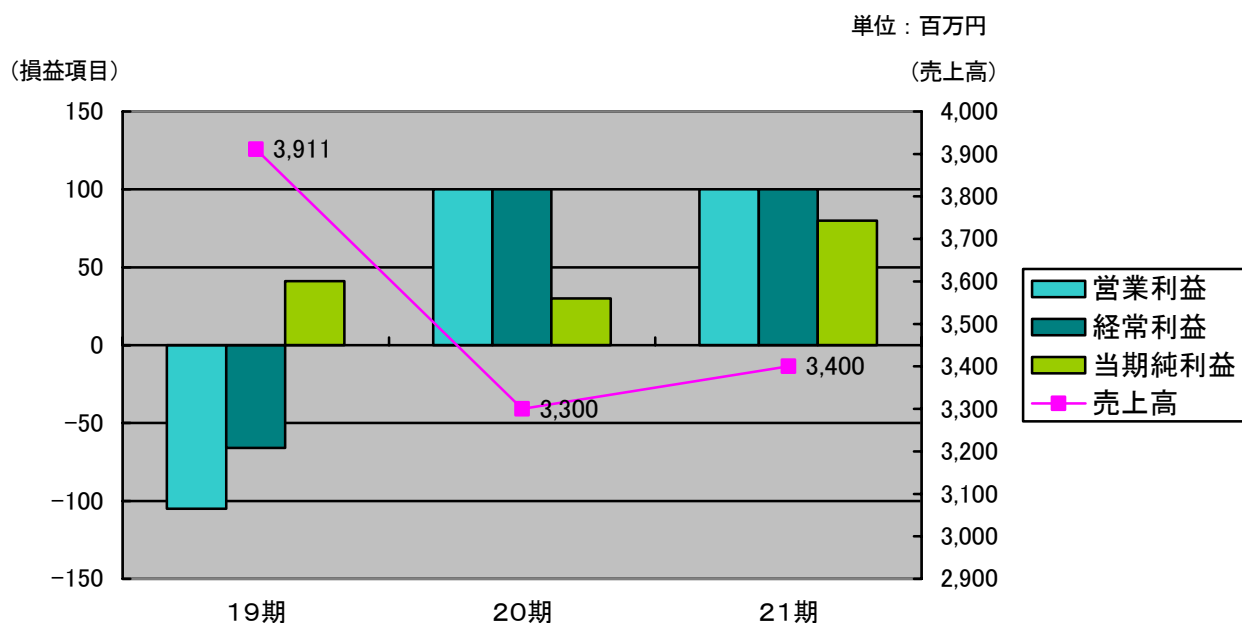
(2)経営目標(定量目標)

	第19期 (平成22年6月期) 実績	第20期 (平成23年6月期) 業績予想※1	第21期 (平成24年6月期) 計画※2
売上高	3,911百万円	3,300百万円	3,400百万円
営業利益	△105百万円	100百万円	100百万円
経常利益	△66百万円	100百万円	100百万円
当期純利益	41百万円	30百万円	80百万円

※1 第20期の業績予想は、平成23年4月28日発表の通期業績予想の修正の数値を記載しております。なお、第20期の決算発表は、平成23年8月2日を予定しております。

※2 第21期の計画値は、現在入手可能な情報、基づいて作成しております。平成24年6月期(第21期)の業績予想は、平成23年6月期の実績を踏まえ、平成23年8月2日に発表する予定にしております。

■3ヵ年推移■



以 上

(注)本資料に含まれる将来の計画に関する記載は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報及び過程に基づき作成しており、実際の業績は様々な要因により計画と異なる場合があります。